

令和2年

建設文教委員会

11月30日

豊明市議会

建設文教委員会会議録

令和2年11月30日

午前11時30分 開会

午後零時07分 閉会

1. 出席委員

委員長	ふじえ 真理子	副委員長	青木 亮
委員	堀内 ちほ	委員	ごとう 学
委員	鵜飼 貞雄	委員	月岡 修一
委員	近藤 善人		
議長	毛 受明宏		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	鈴木 美智雄	議事課長	塚谷 友昭
庶務担当係長	山田 恵子	議事担当係長	寺島 慎二

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮 正典	副市長	土屋 正典
教育長	伏屋 一幸	教育部長	小串 真美
学校教育課長	高木 安司		

5. 傍聴議員

服部 龍一	いとう ひろし	中村 めぐみ	林 ゆきひろ
近藤 ひろひで	三浦 桂司	郷右近 修	清水 義昭
宮本 英彦	一色 美智子	近藤 郁子	

6. 傍聴者

一般傍聴者 1名

午前 11 時 30 分開会

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ただいまより建設文教委員会を開会いたします。
会議に先立ちまして、市長より挨拶をお願いします。

小浮市長。

○市長（小浮正典君） お疲れさまでございます。

本日の建設文教委員会に付託されました案件は2つの議案でございます。慎重なる審査をいただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ありがとうございます。

続いて、議長より挨拶をお願いします。

○議長（毛受明宏議員） 引き続きお疲れさまでございます。

建設文教委員会に付託されました議案は2件でございますので、慎重審査よろしく願います。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

ここでお諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 御異議なしと認めます。よって、市長は退席をお願いします。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので、御承知おき願います。

（市長退席をなす）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 本日の傍聴については、申合せに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますようお願いいたします。また、反問を終了するときも、意思表示を明確にされるようお願いいたします。

事前に提出していただきました資料要求書についてお諮りいたします。議案第87号 工事請負契約の変更について、ごとう委員から資料請求がありました。

ごとう委員より、資料請求の趣旨説明をお願いします。

○ごとう 学委員 それじゃ、お願いいたします。

防水シートの取替えだけではなくて、ほかにもあるということでしたので、今回のこの契約変更に係る、どういうところがあるのか、その一覧が分かるものと、それから、金額については積算の問題もありますので口頭でおおよその金額を言っていただいても結構ですが、お願いをしたいと思います。

それから、変更箇所の現状が分かる写真等を担当課のほうにあるということですので、それもお願いしたいと思います。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 当局において資料は用意できますか。

高木学校教育課長。

○学校教育課長（高木安司君） 準備できます。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） お諮りいたします。本委員会として資料要求することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 賛成全員です。当局においては速やかに資料の用意をお願いします。

では、事務局において配付をお願いします。

（事務局資料配付）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） では初めに、議案第87号 工事請負契約の変更について（国庫補助事業 校舎大規模改修工事）を議題といたします。

本案件につきまして、理事者より簡潔に説明を求めます。

高木学校教育課長。

○学校教育課長（高木安司君） それでは、議案第87号 工事請負契約の変更について説明します。

下記のとおり工事請負契約を変更するものです。

記としまして、工事名は国庫補助事業 校舎大規模改修工事です。

工事場所は、豊明市二村台7丁目地内です。

工事の概要は、二村台小学校開校に伴う双峰小学校校舎の大規模改修です。

契約金額は、変更前4億5,539万5,600円、変更後4億6,427万2,600円で、887万7,000円の増額でございます。

請負契約者は、豊明市西川町笹原15番地の1、山旺建設株式会社豊明支店、常務取締役支店長、角岡信也です。

この案を提出するのは、二村台小学校開校に伴う双峰小学校校舎の大規模改修工事の設計変更に伴い、工事請負契約を変更するために必要があるからです。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 資料の説明も引き続きお願いします。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） それでは、お配りしました資料について説明したいと思いますので、用意をお願いいたします。

最初に内訳が書いてありまして、その下が写真が2枚ほどついております。項目に従って説明していきますので、写真と変更内容を見ながらよろしくをお願いいたします。

最初にクラック補修でございまして、これは写真の1枚目でございます。校舎にこういったクラックの浮き調査等を行ったときに出てきましたので、その部分の補修が概算金額どおりになっております。

次に、その下、間仕切り板の改修でございますが、もともとRCでやってある予定でしたが、ここの箇所はCB壁になっておりまして、これを軽量鉄骨壁に変えるために改修が必要なものでございます。写真を1枚はねていただきますと、最後の写真ですが、階段室に、ここに壁を造って倉庫を造る予定でしたが、学校との話合いの結果、これをやめるということで、これは減額でございます。

次に、その下の写真でございますが、防水改修の施工方法の変更としまして、本来ですと、防水シートが貼ってありまして、その上から塗膜防水改修をやる予定でございましたが、この写真にもあるとおり、劣化が思ったより進んでおりまして、中にはこういった線状で亀裂が入っているところがございますので、今回改修方法を変更しまして、この防水シートを一度剥がし、その下のコンクリートも確認した上で、さらに防水シートを新設し、その上から塗膜防水改修を行うことといたしました。それがこの概算金額でございます。

あと、減額としましては、屋上に乗ってございましたケーブルラックの取り外しを太陽光設置業者に行わせましたので、その分が減額になっております。

あと、その他工事としまして、この概算金額を計上しております。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

月岡委員。

○月岡修一委員 それではお尋ねをさせていただきますが、写真の間仕切り壁の、この改修方法なんです、具体的にどういう方法を取られるのか御存じですか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） これはコンクリートブロック壁になっておりますので、これを一度外して軽量鉄骨を組んで、それで壁を造っていくという形になります。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 月岡委員。

○月岡修一委員 どの部分の壁ですか、これ。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 3階の5年1組が入っておるところでございます。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 月岡委員。

○月岡修一委員 いやいや、教室でいくとこの辺、こういう部分ですよというところ、分かりますか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 教室と教室の間の仕切り壁。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 月岡委員。

○月岡修一委員 ですから、例えばドアより上の部分のこの何十センチですよとか、そういうことは分かりませんか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 壁一面で、仕切っている壁一面でございます。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 月岡委員。

○月岡修一委員 要するにコンクリート壁を、これ、多分鉄筋が入っているかどうか分かりませんが、取って、それで、鉄骨でそれに代わる強度のある鉄骨にするということですね。分かりました。

じゃ、続いてお願いします。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 月岡委員。

○月岡修一委員 その下のこのブロック施工方法ですね、下の写真、見事な手抜き工事ですよ、これね。このブロックの積み方も雑だし、普通、電気の工事屋がはつたのか、必ずコンクリート等で埋め戻しをしておかないかんのには、はつりっ放しで今までやってきて、こういったところって、昔の話ですけど、教育委員会さんなり現場の監督が見ていないね。

見落としですよね。強度もくそもあったもんじゃないですよ。高木課長、蹴飛ばしたら倒れると思う。そういう雑な工事があちこち、市役所にもありましたけどね、僕が見ておっ
て、いっぱいあるんですよ。ですから、今回、改修工事、気をつけてくださいね、ないよ
うに。

それから、その防水改修施工方法は変更とおっしゃいましたけど、確かにこれ、劣化し
ていますので、これはもう剥がさな仕方ないですね。何平米ぐらいあるんですか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 797 平米でございます。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

鵜飼委員。

○鵜飼貞雄委員 間仕切り壁なんですけれども、これ、もともとRCの予定だったのが、
CBやでコンクリートブロックの積んであるだけですよね、CPじゃなくてCBなので。
それで、これに、こういうふうになっていた理由、例えばもともと大きい部屋があつて途
中で仕切ることがあつて変更があつたのか、もしくは、もう施工の時点からこうだつたの
かって把握されていますでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） あくまでも、ちょっと、昔のことですので推測ですが、
これ、2棟建っております、この学校には、1棟をまず建てて次に新棟を建てた経緯が
ございます。それで、1棟だったときに特別室が大抵存在したと思います。それを普通教
室に変えるために、間仕切りとしてこのCBを積んだんじゃないかなと考えております。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

近藤委員。

○近藤善人委員 理科室に雨漏りがあるってお聞きしたんですけども、ほかにもあるのか
ということと、あと、いつ頃から理科室の雨漏りがあつたのか、お願いいたします。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） いつからかというのは、大変申し訳ないけど記憶にちょ
っとないんですが、今のところそこ以外は聞いていないんですけど、染みとか何かが見え
ますので、どっかからは伝ってきおるかなというふうに考えております。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 近藤委員。

○近藤善人委員 染みというのはほかの教室でもあるということですか。理科室の染みということか、ほかの教室の染み。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 廊下や何かで染みがたまに見受けられるということは聞いております。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございせんか。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 防水シートのところですけども、これは施工したのは何年ぐらい前か分かっているのでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 全面的に改修したという記録がないものですから、当初から防水シートは触っていないというふうに考えております。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ごとう委員。

○ごとう 学委員 当初からというとは何年ぐらいですか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 開校ですので50年弱だと思います。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ごとう委員。

○ごとう 学委員 施工方法にもよりますけれども、普通こういうものの耐用年数って十数年とかというようなふうにネットなんかで見ると書いてあるんですけども、50年ほかってあったということですけども、そうすると、もともとの校舎を改修して使うということで、前もって施設はよく点検した上で、調査した上で改修の予算が上げられていると思うんですが、ここの部分については見逃していたということなんではないでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 全て完璧に詳細に調査すれば、今、委員が言われるよう

なことも分かったかもしれませんが、今回も一通り設計業者のほうが上も一応見て、シートの状況は何とか当初は行けるんじゃないかなというふうに考えておったんですけど、いざやっぱり太陽光パネルを外してみますと、全面的というより、そういった一部亀裂が入ったりということが見受けられましたので、今回施工方法を変更させていただくという経緯になったこととございます。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 太陽光パネルの下といっても、太陽光パネルって斜めについていますので、設置した部分以外は事前に見れますよね。それで、この写真で見るとこんな、これはシートが剥がれておるといことですかね。こういうのがあっても、このままやれるというふうに判断をしていたということでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 全て、見える場所もあるんですけど、やはり斜めに設置されていますので見えない箇所も当然あったところがありますし、そういった形で今回完全にとってみて、よく確認したらやっぱりシートを全面入れ替えるという経緯になったと思います。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

近藤委員。

○近藤善人委員 クラックの補修なんですけども、何か所かということと、大体、何メートルと言っちゃ変ですけども、分かりますでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 箇所数は45か所とございます。ただ、ちょっと延べの長さはちょっと、今のところ分かっておりません。

以上です。すみません。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

鵜飼委員。

○鵜飼貞雄委員 屋上防水についてまた聞かせてください。

施工方法、いろいろとありますよね。ウレタン施工であるとか、あとアスファルト施

工であるとか。それで、今回またシート防水という方法を選ばれた理由を教えてください。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） この工法についてはいろいろ工法はあるかと思うんですけど、一番今やられておる工法というふうに聞いておりますので、この工法を採用させていただきました。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

近藤委員。

○近藤善人委員 一番下にその他の工事とあるんですけども、これ、どんなことをやられるのかお願いします。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 主に3点ございます。教室の掃き出し扉という外に出る扉があるんですけど、教室側から、そこの仕様変更と、あと、教室のスイッチの位置を使いやすいように変えるということと、あと、出入口部のちょっと排水にちょっと問題がございまして、その辺の排水のちょっとグレーチングを引きたいなということで、グレーチング仕様に変えるということの、この3点が主な工事でございます。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 防水の関係ですけれども、先ほど50年ぐらいたっているということなんですけれども、そもそも公共施設については、これは副市長にお聞きしたいんですけれども、予防保全型でやるということがもう何年前に方針が出ております。当然こういったものは予防保全型でやられているべき対象かなと思います。特に雨漏りまであったということになるとそういうことだと思うんですが、この予防保全型の市の方針と今回こういうものが出てきたことについて、どのようにお考えでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 土屋副市長。

○副市長（土屋正典君） ごとう委員のおっしゃるとおり、予防保全型というような形でやってはおりますけれども、これ、ずっと昔からというわけでもございませんので、そういった方針を取るようになってまだ全てを動いていない時代でございませぬ。たまたま今回

はこういった二村台小学校へ改修ということで、こういうタイミングになったわけでございますので、そういった形では今回のこの工事と、それから予防保全の考え方というのは、直接は関係ないというふうに考えております。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 双峰小がこういう状況であるとする、ほかの学校も同じではないかなと思うんですが、こういうのをきっかけに、ほかの学校の調査といいますか、そういったことも併せてやられたんでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

小串教育部長。

○教育部長（小串真美君） すみません、少し補足させてください。

先ほどから少し話題になっている50年弱というところで、これまでの補修はというところなんですけれども、塗膜防水改修というのはこれまでもやってきたかと思えます。これはほかの学校でもやっております。ただ、その下の防水シートを剥がして、さらに今回はそこにあるコンクリートのクラックまで補修をさせていただきます。あと30年、40年使うことになる可能性が高いものですから、今回しっかり直すというところで、この塗膜防水改修というのを取りやめまして、一旦防水シートを剥がし、下のコンクリートを補修して、また防水シートを貼って塗装すると、塗膜防水をするということで、しっかりやらせていただく改修に変えたということでございます。

それで、課長が申しあげましたように、太陽光パネルを外したところ、防水シートが少ししわが寄ったような形でずれてしまっているというんですかね、少し裂けながらずれてしまっている箇所もありましたので、これは乗せたときになったのか、乗った後、微妙な振動だとか風とかでなったのか分かりませんが、外したことでその辺がはっきり見えなかったので、今回このような改修に直させていただいたということでございます。

ほかの学校につきましては個別施設計画のほうをつくっておりますので、今後それに基づいて、計画を立てて、優先順位をつけて対応していきたいと思っております。

終わります。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

近藤委員。

○近藤善人委員 防水改修工法の変更ってあるんですけれども、これ、変更しなかったら大体どれぐらいでできたんでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） これは変更額が概算出してありますので、なければこの800。

（このまんまの声あり）

○学校教育課長（高木安司君） そうです。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかに。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 今の件に関して、先ほどの面積で割り直してみると1万円ちょっとなんですよね、単価が。それでいろいろ調べてみると、やり方にもよりますけど、もっと安くやれるのもあるし、1万円というのはほぼ、こういったシートを貼って防水をする場合の単価かなと思いますけれども、もともと当初の予算の中に防水の予算は、費用は見てあって、今回はシートを貼り替える分だけを追加ということだとすると、この単価1万円というのはかなり高いと思いますが、いかがでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 先ほど部長からも説明があったと思いますが、シートを一回外すという工程と、その下のコンクリートの状況を見て、その、どう言ったらいいんですかね、劣化状態も直しながらということですので、この単価になっております。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

月岡委員。

○月岡修一委員 率直な討論で、率直に申し上げますと、やはり業者から見ると公共施設、学校も含めて市や県、そういった教育機関全て含めて公共の施設は取り組みやすい、利益が上がりやすいなど、こういった話はよく出るんですけども、簡単にこれで、これだけの800万以上のものが上がってくるんですよ。最初、専門家が屋上で防水状況を見たとき。その結果、このままでいこうかと。ちょっとそれは考えられない、私だったら。そこがまずもおかしい。しかし、一応そこそこの仕事、どれだけ見たか知りませんが、当初の見

積りには防水施工金額が入っておるんですね。これは新たにまた別のやり方をするからということで上乘せしてきているわけですが、その辺の兼ね合いが本当にテクニックかなど、私から見たらね、思いますよ。

それで、よっぽどやっぱり後で雨水が漏ったというようなことのないために、業者にそんなことを言い訳させないためには、しっかりと仕事をさせて、契約上もそうですが、雨漏りしたら無条件で直すというぐらいのことをしないと、どこでも何かあると、これはこうだああたと言いついで通って、補修費代、補正が出るとかね。今、新築住宅だって10年以上の保証つきですからね。学校施設なんかはすごい金額をかけているのに、こんな、前の写真もそうですが、こんな施工、今までの先輩の職員さんは見過ごしてきたわけだ。こんな、急いでいるからってやるもので、こんなブロックの積み方、本当にないです。埋め戻しもしていない。信じられないです、私から見れば。うちもそういう仕事をやってきましたから、こんな仕事は通りません、検査。それを通して。ということは、今の時代でもひょっとしたら、課長、あなたが現場へ行って見ておるわけじゃないんだから、設計管理者、建築課にお任せでしょう。それはちょっと怖いね。よっぽどしっかりした業者か専門家に見せないと、同じようなことになるよ。防水加工は僕もよく知っているんで、そういうマンションとかテナントをやりますと、防水工事をやっていますから、ずっと一通り見ていますから分かりますけど、そもそも、要するに太陽光発電の下の架台だよ、架台の下にあったこのたわみが見つからなかったとか、そういったことだと思うんですけど、そんなもの、想像がつきますよ、プロなら。想像つかない人が設計見積りをやるのか現場監督をやるとか、とんでもない恐ろしい。本当、いいでしょうかね。設計見積り以外に、これ、現場監督料もみんな取られておるわけでしょう。それで何かあったら、それは私たちは一生懸命やっていたけどって、また多分追加予算を組んでくる。その繰返しですよ、今まで。だから甘いと言うの。そういったことはやっぱり二度とあってはいけません。いろいろとあると、また部長のように何遍も頭を下げないかんですよ。課長、しっかりと現場を管理させなきゃ駄目でしょう、本当に。冗談抜きに。もう私、言葉で残しておきますからね、この記録として。しっかり、よっぽどしっかりやらないと、これ、また同じようなことが起こり得ると思っています。そういったことをしっかり管理していただくということを要望して、賛成討論させていただきます。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 この防水工事の関係ですけれども、先ほどから何度も申し上げておりますように、当初から50年もたっていると。耐用年数十数年とすると3倍以上の期間がた

っているのに、これまで補修はされていなかったということですが、そういう状況であれば、この改修の予算の見積りをするときには当然現地を見て、これは、何て言うんですか、シートの貼り替えもしてきちっとしなきゃいけないということが分かってなきゃいけないと思うんですよね。市には建築士の資格を持った専門の職員がおるわけですので、そういったところがちゃんと調査ができていなかった、手抜きだったのではないかなというふうに思います。

それが1点と、それから、こういった50年もたったものがいまだにやられていない、つまり予防保全型に切り替えるというふうにもう数年前から言われているのに、実際はそれが行われていない。予防保全型に切り替えることで、ちょっと数字が定かではありませんが、60億だったか、トータルの経費、相当な額を減らすという、アセットマネジメントではそういう計画になっておるんですよね。それなのに、そのことについて十分な取組ができていない、その一端がここに表れたというふうに私は思います。教育委員会だけの問題ではありませんので、副市長には特によく聞いておいていただきたいんですが、そういう点を踏まえて、予防保全型でちゃんと手をつけるべきところをきちっと手をつけて、改修をしていていただきたいというふうに思います。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 賛否は。お願いします。

○ごとう 学委員 失礼しました。

やむを得ないので、議案第87号については賛成といたします。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

堀内委員。

○堀内ちほ委員 賛成の討論とさせていただきます。

今回の工事は、屋上に設置されていたものが撤去されたことが原因と見られるとは思いますが、不良箇所が判明した以上、今後のことを考え補修されるべきことであり、今回のタイミングで施工していただきたいと思います。防水の保証期間は10年と言われていますが、実際には数十年使用されていました。できる限りの施工をして、耐用年数を高めていただきたいと思います。

以上の理由で賛成といたします。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

近藤委員。

○近藤善人委員 簡単に。

防水工事なんですけども、理科室から漏れている時点で施工しておけば、この800万とい

うのが果たして要ったかどうかというのは分からないんですけども、さっきごとう委員が言われましたように、予防保全型でやるためには早くその箇所を見つけて修繕していくという、そういうことが必要だと思います。

以上、賛成の討論です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第87号は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 御異議なしと認めます。

よって、議案第87号は全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第89号 令和2年度豊明市一般会計補正予算（第15号）のうち、本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者より簡潔に説明を求めます。

高木学校教育課長。

○学校教育課長（高木安司君） それでは、学校教育課所管分について、歳出より説明しますので、よろしくお願いいたします。

補正予算書の6ページ、7ページを御覧ください。

中段、10款2項 小学校費は279万8,000円の増額でございます。管理用備品として、エアコンを4台、石油ストーブを30台購入します。

さらにその下、3項 中学校費134万1,000円の増額は、管理用備品としてエアコン2台、石油ストーブ14台を購入します。

なお、エアコンにつきましては、最上段にあります小学校空調設備設置工事に関連したものになります。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

月岡委員。

○月岡修一委員 品物、石油ストーブ、大型石油ストーブを買いたいということはよく分かりました。この石油ストーブに使う灯油は、予算はどこにあるんですか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 通常、消耗品費を渡しておりますので、その中で買っ

ていただくこととなります。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 月岡委員。

○月岡修一委員 台数からして、何百万、何千万、消耗品費、あるか分かりませんが、使い方によっては、体育館で使うわけですから、消費量も相当だと思うんです。そういった実際の実態と合う予算になっていますか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 通常の運動とかなんかでは使わないものですから、イベント等で使うことになっていますので、今配分しております消耗品費のほうで対応できるかと思えます。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 月岡委員。

○月岡修一委員 台数がたくさんということで、毎日使わない、ましてや冬場だけ。一番問題なのはあとの管理状態なんですね。古い灯油をそのまま残したまま保管してしまうとか、そういった、その清掃点検とか、それは誰がやるんですか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 用務員と校務の先生が行うという予定となっております。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 このエアコンと、それから大型ストーブです、石油ストーブですけれども、単価はおよそ幾らでそれぞれ積算されておるのでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） エアコンが税抜きで24万円でございまして、石油ストーブは税抜で5万2,800円で積算しております。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 石油ストーブの、この大型の石油ストーブの値段も調べてみると、本当に高いものから安いものまでいろいろあって、この5万円というのが適当かどうかとい

うのはなかなか判断がつきにくいんですけれども、これはどういうタイプといたしますか、
どういうタイプで何畳を想定しておられるでしょうか、1台当たり。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） よく見られる大型のだるま型みたいなストーブ、形状で
いくと、そういった形でございます、能力としてはコンクリート使用で集合住宅で65畳
用となっております。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 鵜飼委員。

○鵜飼貞雄委員 ちょっと関連して。

そのストーブなんですけど、送風型ではないということなんですか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 送風型ではございません。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 これはなかなか難しい問題かなと思うんですけれども、一般的にストー
ーブで温めると暖かい空気はどんどん上へ上がって行ってしまつて、特に体育館なんかは
天井が物すごく高いものですから、上のほうは暖かいけど下は冷たい風が入ってきて、そ
れがそのままそこに残っているというような、そういう状況になっちゃうかと思うんです
が、そういうことへの対策って何か考えておられますでしょうか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） そういったこともちょっと考えられるので、ただ、もう
今入っておるところも学校にあつて、何とかそれで今運用していただいております。当然、
完璧に温まることはできないんですけれど、一応これぐらいの値段で、イベント時に暖を取
れるという形態にはなっておりますので、これで進めていきますが、今、委員言われるよ
うに、何かサーキュレーターみたいなもので回したほうがいいのか、そういう話があれば、
またその辺もちょっと今後運用の中で考えていきたいと思つています。

それと、大変申し訳ないけど、先ほどちょっと燃料費のことで御質問があつたんですけ
ど、消耗品費ではなくて燃料費のほうで買いますので、そこだけ修正をお願いいたします。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかにございませんか。

青木副委員長。

○青木 亮委員 ストープの使用方法というのか、使い勝手、先ほどちょっとイベントが主だと言われますけど、授業も使うのか、あるいは、これは避難所にもなっておりますので、そういった対応もされるのかどうか、使い勝手を教えていただけますか。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 答弁願います。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 一応イベントを中心に使っていただくんですけど、危険性のない範囲内で、学校長の判断で使っていただくことになるかと思います。

以上です。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ほかによろしいですか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第89号のうち、本委員会所管部分については原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 御異議なしと認めます。

よって、議案第89号のうち、本委員会所管部分については、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

月岡委員。

○月岡修一委員 1つ、私の発言が委員会条例に違反するということが分かりましたので、議案第87号、設計管理を十分にさせていただく、施工管理ですね、それを——に賛成と申し上げましたが、その——の賛成はあり得ないということで、基本的にしっかりと完了させていただくということで、賛成というふうに変更させていただきます。

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） 以上で、本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願いますか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（ふじえ真理子議員） ありがとうございます。

委員会報告書については例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。これにて建設文教委員会を閉会いたします。

午後零時7分閉会